



令和 6 年 11 月 22 日
午前・午後 11 時 00 分 受領

No. 1

令和 6 年 11 月 22 日

議長	事務局長	係

愛南町議会議長 佐々木 史仁 殿

愛南町議会議員 吉田 茂生

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問の要旨	答弁を求める者
<p>1. 少子化対策（子育て支援等）について</p> <p>2020年5月に閣議決定された少子化社会対策大綱“新しい令和の時代にふさわしい少子化対策へ”も4年が経過し、施策に対する数値目標の進捗状況の把握等最終段階に入っています。安心して子育てができ、子育てのあらゆる局面で多くの人の支援を受けられる社会の実現に向け、妊娠前の段階から、妊娠期、子育て期までを通じた包括的な切れ目のない支援が必要であると思います。</p> <p>愛南町でも、第2期愛南町『子ども・子育て支援事業計画』が本年度で計画満了を迎える事になり、これまでの取組の成果や課題の分析等を行い第3期の計画を策定中のことと思います。そこで今後の子育て支援策等についてお伺い致します。</p> <p>(1) 放課後児童クラブの年齢延長についてお聞かせ下さい。</p> <p>(2) 放課後児童クラブと放課後子ども教室の計画的な整備についてお聞かせ下さい。</p> <p>(3) 長期休業中の子どもの居場所づくり対策等についてお聞かせ下さい。</p> <p>(4) 子ども（特に幼児）が安心して遊べる公園等の整備についてお聞かせ下さい。</p> <p>(5) 夜間における子ども相談窓口についてお聞かせ下さい。</p> <p>(6) 妊婦のRS ウィルス感染症対策についてお聞かせ下さい。</p>	町長

2. 防災士の組織化について

町長

愛媛県は、地域防災の中核を担う「防災士」の登録者数が10月末時点で2万4835人となり、全国一位を達成したと発表しました。2位は東京の2万4742人で93人差であり、人口10万人当たりでも1861人と全国トップで、県は市町や企業などと連携し、資格取得に力を入れてきた成果と分析しています。中村知事は「全国一位となったのは県民の高い使命感のたまもの。引き続き防災士の養成や活躍を支援し、地域防災力の向上に取り組む」とコメントしています。防災士は、災害時に地域住民を守り、災害被害を最小限に抑えるために重要な役割を担っています。具体的には、①災害の予防と準備②災害発生時の対応③災害後の支援等です。防災士の組織化をすることで地域住民や他の防災組織との連携強化により、地域防災力を一層高めることが出来ると思います。そこで今後の展開についてお伺いします。

(1) 愛南町の防災士の登録人数等現状についてお聞かせ下さい。

(2) 防災士の組織化についてお聞かせ下さい。